

第24回宮城県高等学校演劇コンクール

第19回東北地区高等学校演劇コンクール宮城県予選

プログラム

期 日

1986年11月15日(土)~
16日(日)

会 場

仙台市民会館小ホール



主催 宮城県教育委員会
宮城県高等学校演劇協議会



ご あ い さ つ

宮城県高等学校演劇協議会
会長 柴田 久

宮城県の高校演劇コンクールは今年で第24回目となります。

ひと口に24年といっても、その中にはさまざまな変遷や労苦が込められているに違いありません。それは、大会の規模や形、参加する作品の傾向など、その時その時の社会における高校演劇のありようを如実に示しています。

何もかも自分達でやらねばならなかった草創期。仙台市中央公民館の多大の援助により経済的安定を得て内容の充実と組織の拡大ができた発展期。県教育委員会との共催となり県高校文化祭の一環として公の財政援助を受けるようになったここ10年。無一文の時代も高校紛争の波も会場難で体育館しか使えなかった時も乗り越えて、4地区45校の組織が今あるのです。

4地区から選ばれた11校が力と情熱を傾けてすぐれた舞台成果を競うこの大会。上演する者も大会運営に携わる者も24年の歴史と伝統を荷って立派な大会を創り上げるべく今年も努力して参りました。

主催者であり財政的援助を賜わる県教育委員会をはじめ、後援を賜わる各団体、当仙台市民会館など関係各位のお力添えに厚く御礼申し上げるとともに、観客の皆様の熱い視線と温かい励ましによって大会が成功の裡に終わることが出来ますよう心よりお願い申し上げてご挨拶いたします。

審 査 員

全国高等学校演劇協議会 豊 博 秋 氏
NHK 劇 団 俳 優 田 部 初 枝 氏
宮城県高等学校演劇協議会 阿 部 順 夫 氏

< 式 次 第 >

◇開会式 11月15日(土)

1. 開会宣言
2. 挨拶
3. 審査員紹介
4. 日程説明, 諸連絡

◇閉会式 11月16日(日)

1. 審査講評
2. 審査結果発表
3. 表彰
4. 挨拶
5. 閉会宣言

< リ ハ ー サ ル >

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
11月13日(木)	準備			1 若柳	2 ウルストラ	3 三女	4 一女	5 亘理	準備			
11月14日(金)	準備	6 常盤木	7 白石女	8 三島	9 鼎が浦	10 気仙西	11 黒川	準備と仕込み				

< 上 演 >

	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8
11月16日(土)	準備	開会式	上演① 三女	上演② 黒川	上演③ 鼎が浦	上演④ 一女	上演⑤ 気仙西	上演⑥ ウルストラ	準備と仕込み			
11月16日(日)	準備	上演⑦ 亘理	上演⑧ 若柳	上演⑨ 白石女	上演⑩ 常盤木	上演⑪ 三島	後夜祭	講評 閉会式				

< 当日役割分担 >

	総務	受付	舞台	会場	進行	放送	接待	警備
11月15日(土)	実行委	広瀬 朴	高北 一東 ドミニコ	白百合 聖和	二女 仙高	泉南	宮城 尚綱	仙山 向育 英
11月16日(日)	実行委	広瀬 朴	高北 一東 ドミニコ	白百合 聖和	二女 仙高	泉南	宮城 尚綱	仙山 向育 英

- 注 1. 上演後幕間討論を行います。
2. 上演中の会場内でのフラッシュ使用撮影は固くお断りします。
3. 上演時間は多少変わることがありますのでご了承ください。

宮城県第三女子高等学校

*顧問 内海 郁夫
*部長 丹野 妙子

*作 木村 耕子 (創作)

仮装パーティー

◎ スタッフ

演出 谷 香織(2) 木村 耕子(2)
助演出 宮原 美紀(1)
舞台監督 久松 佳代(2)
助舞台監督 佐藤江利子(1)
装置 佐藤江利子(1) 植松 愛子(1)
高橋あけみ(2)
音効 遠藤由紀子(1) 宮原 美紀(1)
工藤 幸恵(2) 丹下 妙子(2)
照明 熊谷 真理(2) 佐藤あけみ(2)
丸山 美香(2) 久松 佳代(2)
衣裳,メイク 丸山 美香(2) 鈴木 美紀(2)
久松 佳代(2) 榎原かおり(1)

◎ キャスト

お姫様 (浅野まき) 工藤 幸恵(2)
桃太郎 (はとこーりょうこ)
丸山 美香(2)
かっぱ (いとこーあき) 高橋あけみ(2)
ドラキュラ (いとこーしのぶ) 榎原かおり(1)
オーソドックスおばけ (おばー島村あきな)
木村 耕子(2)
母 (まきの母ー浅野麻子)
丹下 妙子(2)
女中 (お手伝いさんーみやこ)

◎ あらすじ

深い 深い 山奥に 立派な 立派な 別荘 ひとつ ここは お祭り好きな一人娘に母が与えたパーティ会場 なのです。

◎ 演出のことは

「本番体育の日になったんだってーふく!!」「まめちょーだいマメ」「ねえ何書くのれく!!」「かむ、ブドウ糖たりなくてさわいでるよー!」「よかったねー。青いオーラのとーりい、夕方に出来るよ」「くぐり、もち、ちゃちゃ、じろー、みーや、おまへたちはきれひだった。」「いいのよ、たぁちゃん皆まで言わなくても。うれしいのよね。フッ……!」「コンクール4連休になるのかなぁ、なし!」「ぶー、プールにいっちゃった。」「チョコ顧問、チョコ持ってきたよーりの」「たっぷおかしだちだもんね」「ぶんってさぁ美術部員じゃなかったっけ!?!」「ぱるちゃんまた、まゆ毛でしゃべるから——。」「便所そーじしなきゃ。」「ねえ、もしかして私達ってついてるんじゃない!?!」「ラッキーふう——!!」

……………なんだろう……………

宮城県黒川高等学校

*顧問 伊東 俊
*部長 斎藤 教子

*作 町井 陽子

*脚色 演劇部 **そして誰もいなくなった**

◎ スタッフ

演出 米沢 明子(1)
助演出 斎藤 教子(3)
舞台監督 寺嶋千恵子(3)
助舞台監督 千葉 良枝(3)
装置 佐々木あけみ(2) 梅津 和史(3)
照明 鈴木美代志(3) 千葉 良枝(3)
音効 若生 勝彦(3) 斎藤 教子(3) 小山恵美子(3)
衣裳,メイク 米沢 明子(1) 寺嶋千恵子(3)

◎ キャスト

浅川うめ子 千葉 淳子(3)
川口くり子 千葉 良枝(3)
佐山 すず 斎藤 教子(3)
多田つゆ子 鈴木美代志(3)
波野 ぬい 佐々木あけみ(2)
花岡 文代 寺嶋千恵子(3)
松崎むつ子 小松 斉美(3)
お掃除のおばさん 米沢 明子(1)
(放送の声) 小山恵美子(3)

地下の
いか

◎ あらすじ

初秋の午後、ある女子美術大学・油絵科4年の教室。いつもと変わりなく、平穩に、モデルの松崎むつ子を囲み絵を書いている、浅川うめ子・川口くり子・佐山すず・多田つゆ子・波野ぬい・花岡文代の6人。ややあって浅川うめ子がお茶をとりに出てゆく。そして息を切らせて戻って来て言った。矢島先生と毎朝の記者が話しているのを聞いたと言うのだ。それによると、誰かが三紀会に入選したらしいのだが……。それをめぐって女同志の冷徹な戦いが始まる。

◎ 演出のことは

昨年度と同じ町井陽子さんの作品を選出しました。読めば読む程、作品の奥の深さを感じました。作者の意図するものをきちんと表現していきたいと思います。この作品は、我々にとって初めての心理劇で、登場人物の心のあやをどう描くかが勝負です。部員一同、この「そして誰もいなくなった」をより良くするため、十分に読み話しあいをし、これにかけて焼えています。町井作品の真髓に少しでも近づけたら幸いです。

宮城県亘理高等学校

*顧問 亘理 正子, 毛利 憲也

香由 田大 豊晴*

*部長 佐藤てる子

*作 水木 亮

水色に輝くぼくの街よ

◎ スタッフ

演出 鈴木 豊(2)
舞台監督 高橋 悦子(2)
装置 鈴木 豊(2)
照明 鈴木 豊(2)
音効 西城 貴広(1) 木村 早苗(1)
衣裳 佐藤てる子(3)

◎ キャスト

平 東 西城 貴広(1)
平 保 鈴木 豊(2)
平 玉枝 佐藤てる子(3)
寿 ユミ 木村 早苗(1)

◎ あらすじ

平 東—— 平家(ヘイケではない)の輝く星

しかし、その実体は……

平 保—— 世間のゴミといわれている

しかし、本当は……

どこにでもありそうなお話。

◎ 演出のことば

5人しかいない、でもみんな何かやりたがっている人たちばかり。それなら5人全員がキャストになってやるしかないという結論になりました。先生は、なかなか「うん」と

言わなかったけれど、でも、がんばります。

燃色 ちび... まけの向い... ちびすま... ちびすまに振りかへ...
抑尾の張り物... ぶちぶちしきま(意味不明)
(何の用か) 27「俺はここにこれをして」いりやう

宮城県若柳高等学校

*顧問 中村 泰介, 菅原 敦夫

*部長 若見 佳代

*作 林 黒土

黒い太陽

◎ スタッフ

演出 若見 佳代(2)
舞台監督 近藤 美保(2)
照明 末永 昭子(2) 荘司 久美(2)
大道具 近藤 美保(2)
音効 小野寺みえ子(2)
衣裳 沼倉 有里(2)

◎ キャスト

マリー 千葉 理佐(1)
ひで 三浦美穂子(1)
エミリー 千葉由美子(2)
敬太 小野寺美紀(1)
竹本 菅原三千代(2)

◎ あらすじ

黒人……混血児……

差別されても太陽のように明るく、やさしく生きるマリーの哀しくはかない青春。

◎ 演出のことば

すばらしい台本にめぐり会えたと思っています。ただ相変わらず女子部員だけなので一部台本の手直しをせざるを得ませんでした。

また、部員も3年生の先輩方が抜け、11名と急減し、その他の面でもいろんなハンディを背負っており、よほど協力しないといいものが出来上らないのではないかと考えてます。

1人が死んで1人が生き残る...
たくさんある たくさんいる
あちの使方は絶対2人
今宵あなたを とりこにさせる

宮城県白石女子高等学校

*顧問 松崎さゆり, 大津 幸一

*部長 鈴木 光枝

*作 一柳 俊邦

ひとりのやぶさけ

水 街の卒都婆

◎ スタッフ

演出 鈴木 光枝(2)
舞台監督 佐藤 陽子(2)
装置 川崎千恵子(2) 大隅 聖乃(1)
照明 川崎千恵子(2) 大隅 聖乃(1)
音効 二瓶由紀子(2) 森 佳代(1)
衣裳, 小道具 丸子 恵業(2) 南部 佳恵(2)

◎ キャスト

竹原 まき 山田 芳美(1)
笹山みどり 渡辺 広恵(2)
展望台の女 水上 理恵(2)
浮浪児マミー 宮前 久美(1)
不二さくら 泉 裕子(2)

◎ あらすじ

66階, 240mの高さにある展望台……。

掃除婦竹原まきは, ハーモニカを吹く赤いドレスの女に出会う。

「あなたも思い出をお持ちなんでしょう。この街に……。」

聞き覚えのある曲を吹くこの女には, どんな思い出があるのか……。

——時代は40年前, 敗戦直後の東京にさかのぼる——

◎ 演出のことば

懐かしいハーモニカの音。思い出されるのは敗戦直後の乱れた東京……。

おなかをすかせた浮浪児たちが食べていくためには……。

女たちが生きていくためには……。

今でこそ大都市といわれる東京にも苦しい戦争の思い出があります。それを吊うように次々と建てられているビルディングを見て, 人々はどう思うのでしょうか。

現在から過去をもう一度, 振り返ってみようではありませんか。そして忘れかけていた何かを感じる事ができればと思います。

毎分毎秒の音... 舞台美術賞... 演出賞... 音効賞... 衣裳賞... 小道具賞... 舞台美術賞... 演出賞... 音効賞... 衣裳賞... 小道具賞...

村田の... (7. 下巻は...)

常盤木学園高等学校

*顧問 今野 仁, 小野寺典世, 木村芳子

*部長 小山かおり

*作 如月 小春

*潤色 演劇部 トロイメライ〜子供の情景〜

◎ スタッフ

演出 小山かおり(3)
助演出 加藤 好美(2)
舞台監督 本名由可子(2)
助舞台監督 今城 聡子(1)
装置 千葉さおり(1) 森 美樹(2)
吉武 伴子(2)
照明 村上 富子(2) 渡辺 耕子(2)
小山かおり(3) 本名由可子(2)
効果 今城 聡子(1) 遠藤 裕美(2)
山田 陽子(2) 石垣 雅子(2)
衣裳 小泉 珠紀(2) 木皿 文子(2)
高橋 清子(1) 鈴木 美香(3)
加藤 好美(2) 越田 美和(2)

◎ キャスト

サキ 本名由可子(2)
カイ 森 美樹(2)
ツユ 渡辺 耕子(2)
母 山田 陽子(2)
永遠の女王 永遠の女王 加藤 好美(2)
ヒョロリ1 吉武 伴子(2)
" 2 越田 美和(2)
" 3 石垣 雅子(2)
司会のキネコ 吉武 伴子(2)
人類 石垣 雅子(2) 越田 美和(2)
小山かおり(3) 遠藤 裕美(2)
木皿 文子(2) 小泉 珠紀(2)
高橋 清子(1) 千葉さおり(1)

◎ あらすじ

1人が死んで1人が生まれる
たくさんある たくさんいる
だけど 無いものが1つある...

◎ 演出のことば

今宵あなたを とりこにさせる

お母の... ちくちく... しゃべり...

三島学園女子高等学校

*作演劇部(創作)

うす

薄

あかり

光

◎ スタッフ

- 演出 山崎 博子(3)
- 舞台監督 本郷 治子(3)
- 装置 関 伸子(2) 加藤 祐子(1)
- 小道具 沼田志寿子(2)
- 照明 嶺岸寿美子(3) 近藤 明子(1)
- 効果 岡崎 英子(2) 寺島由芳子(1)
- 衣裳 村上 真理(3) 池谷 一美(1)

◎ あらすじ

「21世紀初頭には15歳から64歳までの生産年齢者4人で1人の高齢者を養うという世界一の高齢化社会に突入する勢いとなっている。」
 高齢化社会を迎えておとしより達は何を考えているのだろうか。そして私達高校生は…

◎ 演出のことは

今年も去年にひきつづいて現在話題になっている社会問題の中からテーマをとりあげてみました。

今年は「老人問題」について脚本を書きました。脚本を制作していく過程でいろいろと考えさせられました。

私達の劇を観て少しでも何か感じていただければと思います。

この劇、3人組の物語。
 カンパニーの物語、必ず伝わる物語。A. G. O. N. P. の物語。
 老若2人 - 名優
 10月16日 - 10月17日 仙台市文化センター
 帯の下の物語 - 65 - 11月

*印創作

◇仙台地区大会 (第19回仙台市高等学校演劇祭) 22校参加
 10月9日(木)~12日(日) 仙台市民会館小ホール

- 仙台育英学園高等学校「LAST GAKUEN STORY」渡部 進作* 創作脚本賞
- 宮城県宮城広瀬高等学校「Seed 一天王星物語」演劇部作* 創作脚本賞
- 宮城学院高等学校「赤い扉」坂下 恵作
- 宮城県仙台第一高等学校「おまえはもう死んでいいやつ!」岡田 勉作*
- 仙台女子商業高等学校「BIRTH (誕生)」演劇部作*
- 聖ドミニコ学院高等学校「イワナガヒメ物語」町井 陽子作
- 聖和学園高等学校「影」佐藤喜志夫作* 演出賞
- 仙台白百合学園高等学校「My destiny」小野川洲雄作 照明賞
- 宮城県第三女子高等学校「仮装パーティー」木村 耕子作* 最優秀賞
- 宮城県第二女子高等学校「私の人形」松本 和子作
- 仙台工業高等学校「人形劇へ乾杯」矢部 俊一作*
- 仙台高等学校「街の卒都姿」一柳 俊邦作 演技賞
- 宮城県泉高等学校「春雷」林 黒土作
- 宮城県仙台南山高等学校「自殺ノススメ」菅原 佳子作*
- 宮城県第一女子高等学校「黒い太陽」林 黒土作 優秀賞
- 聖ウルスラ学院高等学校「自立-ノラの場合-」イブセン作、演劇部脚色 優良賞
- 尚絅学院高等学校「おやめ、眼り犬を起すのは」町井 陽子作
- 南光学園東北高等学校「回天」久保 章作*
- 宮城県仙台南高等学校「AVENUE」先崎真理子作*
- 三島学園女子高等学校「薄光」演劇部作* 優秀賞、創作脚本賞
- 常盤木学園高等学校「トロイメライ~子供の情景~」如月 小春作 優良賞
- 朴沢女子高等学校「Sa・chi・ko」佐々木勝美作*

◇南部地区大会 10月21日(火) 巨理中央公民館 6校参加

- 宮城県名取北高等学校「LOVEY-ラヴィー」M. マクラッケン原作、川名又一翻案 優良賞、音効賞
- 宮城県名取高等学校「影との戦い」ル・グイン原作、佐藤 紀昌脚色 照明賞
- 宮城県船岡養護学校「てだのふぁ」灰谷健次郎原作、台本委員会翻案 演技賞
- 宮城県白石女子高等学校「街の卒都姿」一柳 俊邦作 優秀賞
- 宮城県農業高等学校「ゲーム」福田 薫作 演技賞(阿部みゆき)
- 宮城県巨理高等学校「水色に輝くぼくの街よ」水木 亮作 最優秀賞

◇東部地区大会 10月22日(水)・23日(木) 石巻市文化センター 7校参加

- 宮城県鼎が浦高等学校「十一ぴきのネコ」井上ひさし作 最優秀賞
- 宮城県松島高等学校「KOUREN」吉田 裕子作*
- 宮城県塩釜女子高等学校「うたかたの砦」一柳 俊邦作 演技賞
- 石巻市立女子高等学校「火の沈黙のあとで」石山浩一郎作
- 宮城県利府高等学校「れくいえむ」町井 陽子作
- 宮城県多賀城高等学校「Heart」加藤 裕子作* 優良賞、演技賞(秋葉亜土)
- 宮城県気仙沼西高等学校「寿歌西へ」北村 想作 優秀賞

◇北部地区大会 11月7日(金) 南郷町環境改善センター 4校参加

- 宮城県南郷高等学校「ある家族」安保 健作* 舞台美術賞
- 宮城県涌谷高等学校「家出」浅松 一夫作 演技賞(神谷智美)
- 宮城県黒川高等学校「そして誰もいなくなった」町井 陽子作 優秀賞
- 宮城県若柳高等学校「黒い太陽」林 黒土作 最優秀賞

宮城県高校演劇コンクールのあゆみ

- 第1回 (昭38.11)
最優秀 尚 綱 「娘たち」
第2回 (昭39.11)
最優秀 育 英 「同志の人々」
第3回 (昭40.11)
最優秀 仙台第三「轍」
特別賞 三 島 「伽羅先代萩」
第4回 (昭41.11)
最優秀 仙台工 「木籠うるし」
優 秀 白百合 「スカパンの悪だくみ」
優 秀 名 取 「次郎案山子」
第5回 (昭42.11)
最優秀 宮 城 「静かなる朝」
優 秀 仙台女商「母と娘」
優 秀 電 子 「第三の火の中で」
第6回 (昭43.11)
この年より仙台市公民館が主催。仙台市高校演劇祭となる。
最優秀 仙台工 「ふきだまり」
優 秀 宮 城 「唾のユミュリュス」
優 秀 電 子 「轍」
第7回 (昭44.11)
最優秀 仙台工 「面(ますく)」(創)
優 秀 宮 城 「高等学校数学I」
優 秀 白百合 「長い長い橋の上で」
第8回 (昭45.11)
最優秀 仙台工 「勉強を邪魔する奴は誰だ！」
優 秀 仙台商 「橋の上」
優 秀 第三女子「墨東記」
第9回 (昭46.11)
最優秀 名 取 「魔女宣言」
優 秀 尚 綱 「虫めづる姫君」
優 秀 聖 和 「遠いふるさと」
第10回 (昭47.11)
最優秀 ウル斯拉「ある群れ」
優 秀 常盤木 「試行錯誤」
優 秀 白百合 「ある午後」
第11回 (昭48.11)
最優秀 名 取 「影ぼうし紀行」
優 秀 常盤木 「当世幻談」
優 秀 ドミニコ「静かなる朝」
第12回 (昭49.11)
最優秀 常盤木 「才女ありて」
優 秀 仙台女商「試行錯誤」
優 秀 育 英 「ポンコツ車と五人の紳士」
第13回 (昭50.11)
最優秀 名 取 「流れ星四番」
優 秀 聖 和 「遠いふるさと」
- 優 秀 仙 台 「遊びましょ」
第14回 (昭51.11)
最優秀 聖 和 「ある群れ」
優 秀 名 取 「聞いてる？ミランダ」(創)
優 秀 第二女子「夢の中へ」(創)
第15回 (昭52.11)
宮城県教育委員会との共催となる。
最優秀 常盤木 「三途の川を渡りそこねた少女の話」(創)
優 秀 聖 和 「薯の煮えるまで」
優 秀 鼎が浦 「埴生の宿」
第16回 (昭54.1)
地区大会(予選)制となる。
最優秀 東 北 「蜉蝣」(創)
優 秀 宮 城 「不思議な国のアリス」(創)
優 秀 常盤木 「鬆陰」(創)
優 秀 名 取 「遠くへ行った又三郎」
第17回 (昭54.12)
最優秀 朴 沢 「しんでれら・げえむ」
優 秀 仙台第一「永い冬の終わる頃」(創)
優 秀 第二女子「栄光の日」
第18回 (昭55.12)
最優秀 黒 川 「無(ガラスの迷路)」(創)
優 秀 朴 沢 「にび色の砦」
優 秀 鼎が浦 「蚊遣火」
優 秀 名 取 「おやめ！眠り犬を起こすのは」
第19回 (昭56.12)
最優秀 鼎が浦 「灰スクール」
優 秀 宮 城 「Daydream believers」(創)
優 秀 名 取 「柳」
第20回 (昭57.12)
最優秀 名取北 「遠くへ行った又三郎」
優 秀 宮二女 「生姜入りパンを焼く日」(創)
優 秀 涌 谷 「黒いゲーム」
第21回 (昭58.12)
最優秀 仙台工 「BLUE」(創)
優 秀 黒 川 「燈(あしおと)」(創)
優 秀 名取北 「ブンナよ木からおりてこい」
第22回 (昭59.11) 小牛田町文化会館
最優秀 名取北 「RECAST」(創)
優 秀 常盤木 「Far away
—ヴァニティーズより—」
第23回 (昭60.11) 小牛田町文化会館
最優秀 若 柳 「萩の花」
優 秀 若 柳 「かげの砦」
優 秀 名 取 「DOLL—光の国へ—」
優 秀 ウル斯拉「心の中の悪魔<若草物語>」

<大会役員>

大会実行委員会 実行委員長 柴田 久(仙高)
事務局 局長 阿部 順夫(仙高)

<総務> 渡辺 喜雄(仙高), 巨理 正子(巨理), 斎藤 信雄(東北)
中村 泰介(若柳), 毛利理恵子(鼎が浦)

<接待> 渡辺 重孝(尚綱), 阿部 洋子(宮城)

<受付> 小山 賢治(広瀬), 伊藤真理子(朴沢)

<進行> 清野 文耀(二女), 佐藤 裕子(泉), 高橋 義仁(南)

<舞台> 佐竹 誠(仙工), 森島 明(一高), 渡部 進(育英)
星 信雄(東北), 山田 康之(ドミニコ)

<会場> 佐藤喜志夫(聖和), 穂積 正一(白百合)

<警備> 庄司 賢三(向山), 今野 仁(常盤木), 渡辺 繁(仙工)

<生徒実行委員会>

実行委員長 小玉 義男(東北3) 書記 武井 裕美(白百合2)
副委員長 宮澤 香織(仙高3) " 齋藤 玉衣(白百合2)
" 澁木 加代子(聖和3)

◇総務

武井 裕美 白百合(2) 千葉 かおり 常盤木(1)
齋藤 玉衣 白百合(2) ◇広報
宮澤 香織 仙高(3) 富沢 恭子 二女(1)
澁木 加代子 聖和(3) 平子 佳重 泉(1)
小玉 義男 東北(3) 佐々木 直子 朴沢(2)
高谷 ゆかり 広瀬(3) 今野 有里子 聖和(2)

◇舞台

久保 章 東北(3) 多田 清美 仙高(1)
日野 暁 育英(2) 永澤 淳子 広瀬(3)
森 美華 仙高(2) 高野 光司 育英(3)
山寺 由香 二女(2) 岩澤 実次 東北(1)
松岡 暁子 二女(2) 今野 隆則 育英(2)
佐藤 広恵 二女(2) 伊藤 里佳子 白百合(2)
小玉 義男 東北(3) 佐藤 ひとみ ドミニコ(2)
宮本 義一 広瀬(1) 早坂 まゆみ 宮城(2)

◇企画

佐藤 真志美 聖和(2) 菊地 有美 向山(2)
大泉 貴子 ドミニコ(1) 高橋 清子 常盤木(1)
岩田 悦子 朴沢(1)
金ヶ崎 伸子 白百合(2)
鈴木 美紀 三女(2)
岸本 麻江 宮城(2)
鈴木 しのぶ 広瀬(2)
佐藤 三千代 二女(1)
倉内 さおり 泉(2)
矢部 聖一 市工(3)
二瓶 満 育英(2)
渡辺 俊則 東北(1)
菅原 佳子 向山(2)

大会事務局
〒980 仙台市荒巻字国見東山12番10号
仙台高等学校内
宮城県高等学校演劇協議会事務局
(阿部順夫・渡辺喜雄)
TEL 022-271-4471
印刷 本田印刷株式会社
TEL 022-288-5231(代)

宮城県高等学校演劇協議会加盟校

尚綱女学院高等学校 宮城県涌谷高等学校
仙台女子商業高等学校 三島学園女子高等学校
仙台工業高等学校 宮城県仙台第一高等学校
東北高等学校 宮城県立船岡養護学校
東北電子工業高等学校 宮城県南郷農業高等学校
聖和学園吉田高等学校 仙台商業高等学校
仙台育英学園高等学校 聖ドミニコ学院高等学校
宮城学院高等学校 宮城県仙台南高等学校
仙台白百合学園高等学校 宮城県名取北高等学校
宮城県名取高等学校 宮城県巨理高等学校
聖ウルスラ学院高等学校 宮城県中新田高等学校
常盤木学園高等学校 宮城県築館高等学校
宮城県第三女子高等学校 宮城県第一女子高等学校
仙台高等学校 宮城県松島高等学校
宮城県仙台向山高等学校 宮城県若柳高等学校
宮城県泉高等学校 石巻市立女子高等学校
宮城県塩釜女子高等学校 宮城県農業高等学校
宮城県鼎が浦高等学校 宮城県河南高等学校
宮城県白石女子高等学校 宮城県宮城広瀬高等学校
宮城県黒川高等学校 宮城県仙台第二高等学校
宮城県多賀城高等学校 宮城県利府高等学校
宮城県第二女子高等学校 宮城県気仙沼西高等学校
朴沢女子高等学校 (45校)

宣城名蹟高枝 2-4